

## つぶやく

### 民のつぶやき

エジプトを脱出したイスラエルの民が、荒れ野をさまよった物語の最初に、イスラエルの民がモーセとアロンにつぶやいています。

『我々はエジプトの国で、主の手にかかって、死んだ方がましだった。あのときは肉のたくさん入った鍋の前に座り、パンを腹いっぱい食べられたのに。あなたたちは我々をこの荒れ野に連れ出し、この全会衆を飢え死にさせようとしている。』

神さまはこの民のつぶやきに対して、マナとうずらを与えるに約束しています。

この記事を見る限り、つぶやくことは決して罪とは考えられていません。むしろ、民の神さまに対する強い祈りとして受けとめられています。

詩編も、『主よ、わたしの言葉に耳を傾け、つぶやきを聞き分けてください。』と唱えています。

### 私たちのつぶやき

ユダヤ人がイエスさまにつぶやいた時、イエスさまは『これは、天から降って来たパンであり、これを食

べる者は死しなない。』と答こたえてていまます。

私わたしたちも、現実げんじつのいろんろんな問もん題だいに直ちよく面めんした時とき、つ

いついつぶぶややきたたくくなりなります。聖書せいしょでは、つぶぶややくく事こと

は決けつして罪つみとは考かんえてていまません。むむしろ、神かみさまは

つぶぶややききにたい対たいして答こたえをあた与あたえてていまます。この意い味みでは、

どどんんどどんんつぶぶややけけばばよよいい事ことになりまます。

つぶぶややくく事ことは、ああききららめめないいという意い志し表ひょう示じかかももし

れれまません。ああききららめめないいで、常つねにもととつつづづききるる事ことがたいせせつ

ななののです。私わたしたちが常つねにもととつつづづききるる時とき、神かみさまは答こたえ

をくだささるるののです。

神かみさまにたい対たいして、つぶぶややききたいい事ことをかん考かんえて、次つぎの  
空くう白はくにか書かいてくだ下ください。

